

進められております。四国森林管理局においても美しい森林づくりり地方組織等と連携したシンポジウムの共同開催などを通じて、「美しい森林づくり推進国民運動」に取り組みます。

②「四国山の日」〜新・四国の森林づくり推進事業〜  
平成一六年一月に四国4県と四国森林管理局による「四国の森づくりに関する共同宣言」が行われました。この共同宣言を具体化するために、高知県香美市等において体験林業をはじめとするイベントを地域の方や森林ボランティアと



ティアと共同で行うなど、引き続き「四国の森づくり」に取り組ま

③民有林と連携した路網整備のための研修フィールドの設定  
今後の森林整備を適切に実施していく上で鍵となる低コストで壊れにくい作業路の開設技術について、民有林関係者への技術の普及、国有林における請負事業体の技術の向上を図るため、高知県四万十町の国有林に作業路作設研修フィールドを設定します。

**治山・林道工事コンクール**  
平成一九年度の受賞者表彰式  
(総務課)



「平成一九年度 治山・林道工事コンクール」の受賞者の表彰式が五月二二日、高知グリー会館で行われ、次の方々が受賞されました。(敬称略)

◎四国森林管理局長表彰

〔治山工事部門〕

◎渡部工業(株)

代表取締役 渡部 修三

◎魚梁瀬産業(有)

代表取締役 五百蔵浩二

◎森本産業(有)

代表取締役 森本 昌宏

また、二月七日に林野庁において、表彰を受けた方々の披露も同時に行われました。

◎農林水産大臣表彰

〔治山工事部門〕

◎(株)晃立

代表取締役 島崎 勝昭

◎(株)晃立

代表取締役 島崎 勝昭

◎林野庁長官表彰

〔林道工事部門〕

◎(株)田邊建設

代表取締役 田邊 聖

◎林野庁長官感謝状受賞者

◎(株)梅津建設

代表取締役 武内 伸治

**森林環境教育活動の紹介**  
高知市庁舎へパネル展示  
(指導普及課)

四国森林管理局では、森林環境教育を学校の「総合的な学習時間」の補完事業として位置付けるなど、積極的に取り組んでいます。今回、高知市教育委員会青少年課との共催により、平成十九年度に実施した様々な取り組みを紹介したパネルを、四月二一日から五日間高知市役所正面玄関に展示しました。

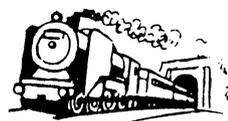


高知市内の異なる学校、児童とその保護者が一緒に体験学習を行った「森林の楽校」や小学校等へ直接出向いて行った森林教室、木工教室の出前講座。また、中学生や高校生に対する森林環境教育などを展示しました。市役所を訪れてた多くの市民が足を止め、熱心に見入っていました。

四国森林管理局の取り組みや森林環境教育の大切さを広く伝えることができました。

**各地の**

**たより**



**マイ箸作りに挑戦**

(徳島署)

四月二十二日と二十三日の二日間、徳島市立上八万児童館で小学生五十名がイチイの木を使った箸作りに挑戦しました。

初日は森林ふれあい係長、二日目は徳島森林官が中心となってお箸の歴史②お箸を使う世界の国③日本人の使う割り箸などについての学習、続いて職員四名と児童館の職員三名の総勢七名の指導のもと、紙ヤスリを使って「マイ箸」を制作しました。

紙ヤスリで角や傷を取り除き、表面をツルツルにするまで磨きあげ、クルミ油で塗装して仕上げました。



午後、深谷入り口にある芝生広場周辺の樹木を学習しました。事前に職員が選定した一六本について、一本ずつ名前やその由来、使われ方などについて説明していききました。途中「この木の名前は？」と質問すると、即座に

根気の必要な作業でしたが、みんな夢中で作り、「お嫁さんになっても、このお箸を持って行きます」「一生大切にします」と嬉しい言葉も聞け充実した森林教室となりました。

**春の遠足で森林教室**

「滑床山開き」に合わせ

(ふれあいセンター)

四月二五日、足摺宇和海国立公園内にある滑床溪谷で、恒例となっている松野町等主催の滑床山開きが行われました。

これに合わせて、遠足を兼ねて参加していた地元の松野南小学校の児童二名(目黒緑の少年隊)を対象に、森林教室を実施しました。

子どもたちは、山開きの神事に続き、愛媛森林管理署と合同でネイチャーゲームを楽しみました。「カモフラージュ」では注意深い観察力を養うことを、「葉っぱジャンケン」では身のまわりの様々な葉っぱに目を向けることをねらいに実施しました。

午後は、深谷入り口にある芝生広場周辺の樹木を学習しました。事前に職員が選定した一六本について、一本ずつ名前やその由来、使われ方などについて説明していききました。途中「この木の名前は？」と質問すると、即座に

根気の必要な作業でしたが、みんな夢中で作り、「お嫁さんになっても、このお箸を持って行きます」「一生大切にします」と嬉しい言葉も聞け充実した森林教室となりました。



現地は、昨年植え付けた広葉樹が冬の厳しい乾燥により被害を受けたところであり、補植作業としてクスギ等、六一〇

四月二六日に、物部川最上流部にある当署管内国有林に設定している「ふれあいの森」で、四国運輸労連の「出合いの森造り実行委員会」会員一八名の方々と当署スタッフ七名とで作業を行いました。

### ふれあいの森づくり作業

（高知中部署）



ばかりの樹木名板を作り、全員で復習しながら取り付けました。次に児童たちが滑床溪谷を訪れた時には、樹木名板を見てこの日の森林教室を思い出し出されることでした。

正解する児童もいて、関心の高さを伺うことができませんでした。その後、ポスターカラーを使って学習した

本を植えました。当日は、イバラの刈り払いを交えながらのたいへんな作業となりましたが、好天に恵まれ、スムーズに植え付けを終えることができました。六月には、植え付けた箇所での下刈り作業を行うこととしており、作業の合間に額の汗をぬぐいながら参加者一同で水源地での息の長い森づくりに向けて意を新たにしたいところです。

五月一二日から二五日まで、松山市の松山観光港ターミナルロビーで「ふれあいセンターパネル展」を行いました。松山観光港では、既に平成一九年度から活動年報と四万十川流域散策マップを持ち込み、ターミナルを利用する観光客等に配布しており、好評であったことから、今回のパネル展となりました。同港は九州・中国地方への玄関口で年間約一二〇万人が利用しており、ふれあいセンターが取り組んでいる自然再生や森林環境教育の活動状況をパネル展示したところ、ターミナルを利用する多数の人たちが

### 海の玄関で森林をPR

（ふれあいセンター）

### 平成二〇年度国有林野事業安全週間のお知らせ

スローガン  
気づいたら  
迷わずかける一言が  
無災害へつづく道



足を止めて熱心に見入っていました。ふれあいセンターでは、今後も各地域でPR活動を行っていくこととしています。

### 今月の主なイベント等の予定

- △一四日  
ふれあい親子体験ツアー  
（局指導普及課）
- △一八日  
職員定期表彰式（局総務課）
- △二二日  
森林ボランティア活動入門講座  
（局指導普及課）
- △二三日～二五日・二七日  
高校生を対象とした森林環境教育  
（局指導普及課）
- △二六日～二七日  
土木担当者会議（局森林整備課）



シロクシラベの雄花と雌花（写真）  
もと、険しい稜線に分布しています。シラベの葉や枝は、見た目は堅そうですが、手で触ると

徳島森林管理署の管理する剣山周辺の亜寒帯植物林には高山植物も多く、特に希少なシラベ（シコクシラベ）の樹林四、二haを鎗戸保護林（シラベ遺伝資源保存林）として平成三年三月に設定し、貴重な野生動物植物が生育・生育する森林の保護を図っています。

この保護林は、剣山（標高一、九五五m）とその東の一ノ森（標高一、八七九m）との稜線の南側標高一、七〇〇から一、八〇〇mのところにあります。

徳島森林管理署の管理する剣山周辺の亜寒帯植物林には高山植物も多く、特に希少なシラベ（シコクシラベ）の樹林四、二haを鎗戸保護林（シラベ遺伝資源保存林）として平成三年三月に設定し、貴重な野生動物植物が生育・生育する森林の保護を図っています。

所在地  
徳島県那賀郡那賀町岩倉字  
鎗戸国有林一四〇林班と小班

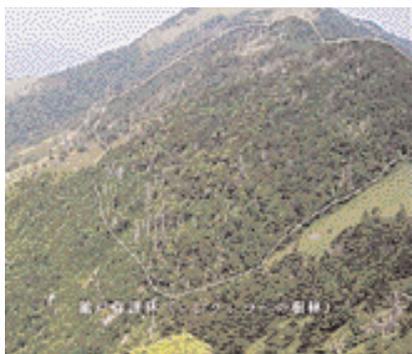
### シリーズ1 1600m級の徳島森林管理署 鎗戸保護林（シラベ遺伝資源保存林）

お問い合わせ先  
徳島森林管理署  
（〇八八一六三七一一二三〇）



シラベの樹林は、樹相の厳しさと相まって、希少な北方森林を思わせる四国の亜寒帯性の植物を代表した雄大な景観を見えています。

柔軟な感じですが、シラベは、他の樹木は雪や氷の重さで枝が折れるのに対し、まるでパネのように積もった雪を落とします。シラベの樹林は、樹相の厳しさと相まって、希少な北方森林を思わせる四国の亜寒帯性の植物を代表した雄大な景観を見えています。





## 第4回

# 森林の俳句コンテスト 作品募集

森林はさまざまな働きをして、私たちの快適な生活を支えてくれます。  
私たちの暮らしに深くむすびついている森林の働きや林業について俳句を作ってみませんか。  
小中学生のみなさんの応募をお待ちしております。

**主催** 四国森林管理局・森林の俳句コンテスト実行委員会  
**協賛** (社)国土緑化推進機構、(財)林野弘済会高知支部  
**後援** 高知県教育委員会、徳島県教育委員会、香川県教育委員会  
愛媛県教育委員会、高知新聞社、徳島新聞社、四国新聞社  
愛媛新聞社

**受付期間** 平成20年6月1日(日)～9月12日(金)「当日消印有効」

**テーマ** 「森林・林業」

**部門** 小学生の部、中学生の部

**応募方法**

- ・メールまたは四国森林管理局ホームページ上から、もしくは官製はがき、FAXで応募ください。
- ・学校単位で応募される場合は、学校名、氏名、学年を明記してください。
- ・個人で応募される場合は、住所、氏名、学校名、電話番号を明記してください。(作品及び氏名にはふりがなをつけてください)
- ・応募点数1人2句以内。
- ・応募作品は本人が創作した未発表のものに限ります。

**応募先**

- ・はがき 〒780-8528 高知市丸ノ内1-3-30 四国森林管理局「俳句コンテスト」係
- ・Eメール shikoku\_soumu@rinya.maff.go.jp
- ・FAX 088-821-4834

**選考・発表**

- ・選者 森 武司、松林 朝蒼
- ・入賞者には平成20年10月中に通知します。選外の通知はしません。

**表彰**

- ・四国森林管理局長賞 各部門 1作品(賞状、記念品)
- ・優秀賞 各部門 4作品(賞状、記念品)
- ・その他、秀逸、佳作を選出。ただし、1人1賞とします。
- ・平成20年11月上旬

**その他** 入賞作品に関する一切の権利は主催者側に帰属するものとします。  
個人情報については厳重に管理し、利用目的以外には使用しません。



問い合わせ先



四国森林管理局総務課「俳句コンテスト」係  
TEL 088-821-2000